



夢花だより

発行元
社会福祉法人なごみ福祉会
夢花事業部
発行責任者 中村 行啓
〒214-0036
川崎市多摩区南生田4-12-3
TEL/FAX 044-976-3703
<http://www.nagomi-yumehana.com>

夢花感謝祭を終えて・お礼

【記事ラインナップ】

- 1P. 「夢花感謝祭を終えて・お礼」
夢花事業部部長 梶山則行
- 2P. 「夢花感謝祭の報告」
- 3P. 「夢花感謝祭を振り返って」
「研修報告」
- 4P. 「各部門より活動報告」
・児童デイサービスの活動報告
・利用者さんの作品紹介
・職員紹介

【トピックス】

【公開資料の更新】

この度、HPに載せています公開資料を更新いたしましたので、ご案内いたします。

- ・虐待防止委員会規程
- ・障害者虐待防止マニュアル
- ・苦情解決の仕組みに関する要綱
- ・コンプライアンス規程
- ・内部通報制度運用規程

【虐待防止委員長より】

「虐待」は“人間の尊厳”を脅かす行為であり、社会に暮らす全員が「見逃さない・見過ごさない」意識を持つことが求められています。

今後も虐待防止委員として、職員関係者に対する研修の実施及び普及啓発、虐待に関する相談に係る体制の整備など、障害者に対する虐待を防止するために必要な取り組みや見直しを常にしていかなければならないと思っています。

川端 智

今回の夢花感謝祭では、言葉や行動で心の世界を表現する事が苦手な人たちが、日頃の活動や生活の中で、思うままに作り出した作品を「パラアート」として、展示をさせていただきました。限られた準備期間と、不慣れな状況で多くの方の協力と指導をいただいた事を感謝申し上げます。

制作をした利用者の皆さんは、誰かに評価をされたり、何かを得る為に取り組んでいる訳でもなく、ただ、その時間を楽しみとして、絵を描き、貼り絵をし、木工製品を形作っています。出来栄や、完成度には、差があるかもしれませんが、一つ、一つが、その人らしいものとなっている事が嬉しく、人の目に触れる事に抵抗がない方々をお願いをして、展示をさせていただきました。

個人作品と、何人かで協力して作り上げた作品とありますが、夢花工房の利用者さん全員で作った白い塔のモニュメントと、児童デイサービスドリームの特設水族館での大きなクジラの展示が、来場者の皆さんには、特に印象が強かったようです。

今、全国各地で、障害のある方々の作品が「ボードレスアート」、「アールブリュット（アウトサイダー・アート）」、「パラアート」等として、幅広く紹介をされ、今までの常識や殻を破った本格的な芸術作品として、注目を集める状況にもなっています。

夢花事業部としても、創作活動や余暇の時間に利用者の方が作り出す作品が、観る人の心に何かを届ける事が出来る事を信じて、次回の夢花感謝祭を目標に、作品の収集を続けて行く予定です。

襟を正して

夢花事業部での内部統制の体制を整える為に、コンプライアンス規程と内部通報制度の規程を設けて、9月1日から運用を始めました。（左記トピックス参照）

法人には、障害福祉部門と保育園の部門があり、職員が現場で順守すべき規程やマニュアルも、法人全体で一律になり難い状況があります。また、障害福祉部門でも地域性を大切に、かつ優先している為に、事業部毎の体制の違いが様々にあります。

現在、夢花事業部だけで、職員数も120名を超え、年間予算も6億を超える規模になっています。事業部内だけでも、意見を集約し、「ガバナンスの強化」「事業運営の透明性」を高める事に自主的に取り組む事が、「社会の公器」としての責任である事を、職員一同で襟を正して、改めて共有をしたいと思えます。

虐待防止マニュアルも含めて、事業部のホームページに公開をしておりますので、関係者の皆さんにも、ご確認をいただければ幸いです。

平成30年10月

夢花事業部部長 梶山則行

夢花感謝祭を振り返って



感謝祭パラアートディレクターより

「夢花感謝祭Deパラアート」お疲れ様でした。

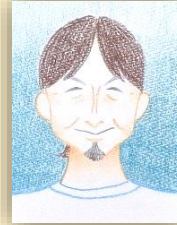
アートに評価は無粋だけれども…前日までにしっかり仕上げてきたドリームの竜宮城、ほぼ予定していたイメージ通りに完成させたのは見事でした。

たくさんの利用者さんで作ったモニュメント。自主的に協力してくれた職員さんにお礼を言います、ありがとう！他にも自発的なアイデアを出して、それを形に仕上げた職員さん、今回はそうした手作りさも良かった。そもそもパラアートは利用者さんの作品を展示するイベントだが、設営を前日午後から始めたことで、飾り付けから参加した感覚を利用者さんに経験してもらえたと思う。

終えてみれば、すべての会場で想定以上の展示ができた。準備期間が限られた初のアートイベントで、ここまでできたのは十分に満足な結果でしょう。今後も継続していくことが大切なので、小さくてもパラアートを続けていけるといいと思う。

文：寺内 建

【パラアートディレクター プロフィール】



名前：寺内 建
出身地：東京都府中市
尊敬する
デザイナー：剣持 勇

【現在の役割、普段の活動内容等】

デザインアドバイザー、木工品デザインや加工アドバイス、創作活動指導、印刷物等のデザイン制作全般。

【アート履歴】

学生時代、油画志望から平面デザインに移り、広告デザイン、企業の宣伝部等を経て、家業の木製品デザイン製造販売。

【ひとこと】

今後の夢花の木製品もっといいモノを作りたい、夢花の創作活動をもっと楽しいものにしたい。



研 修 報 告

国内最大の自閉症支援のための専門会議に参加して

研修名：自閉症カンファレンス2018 **参加者**：9名

主催：自閉症カンファレンス実行委員会、日本自閉症協会、朝日新聞厚生文化事業団 **日程**：8月25日～26日

内容：自閉症を正しく理解し、世界でもっとも優れた支援のスピリッツを学ぶ。家庭、幼児期、学校教育、社会生活の実践報告。

【感想】

ラーニングスタイルについて。特性を理解し、構造化された方法（絵や図、スケジュール）を提示して状況を理解させる。活動を明確にして正しいやり方を示し、ちゃんとできるという達成感が持てるようにすることが大切だと学んだ。

児童デイサービス 高橋 智恵美

当たり前のことを大切に続けられる支援をしていくために、観察し、変化に気づき、多職種の仲間とオーダーメイドの支援方法を見つけていき、支援していくことが大事だと学びました。

児童デイサービス 田原 美由紀

自閉症のある人の支援では、特性（視覚で理解・処理することが得意、記憶や細部へのこだわりが得意）を活かし、見通しのもてるものの提示や具体的にわかりやすく伝えることが大切であると学びました。

できることを伸ばすことで、不安を取り除き、自信を持たせ、楽しく過ごせるように支援していきたい。

また年齢や発達に合わせた、個々の対応を意識して支援できるよう、スタッフ間の連携をとり、協力していきたいと思う。

児童デイサービス 中尾 真咲

夢花感謝祭のご報告



【 初めての試み、パラアート展は大成功！！ 】

9月8日（土）夢花工房ぽぱい、ドリームの場所にて「夢花感謝祭Deパラアート」を開催しました。天候にも恵まれ、300名を超える方にお越しいただきました。100点以上の作品を展示をし、初めてのパラアート展を華やかに彩りました。その他にカフェ夢花、音楽療育体験、他法人の販売コーナー、スタンプラリー、オリジナル缶バッジ体験など、短かったですが、たっぷりとした楽しめた時間となりました。お越しいただいた皆様には、この場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。また来年お会いしましょう！！



パラアート作品展

大きな白いモニュメントが皆様をお迎えしました。水彩画や、ペン画、習字や、木工作品などの他に、ちぎり絵にもチャレンジしました。一つ一つ利用者さんが丁寧に作り上げました。今回は社会福祉法人みのり会の利用者さんから、作品を3点拝借して展示させていただきました。



社会福祉法人みのり会の職員さん。利用者さんの作品の前で記念撮影！ご協力ありがとうございました。

カフェ夢花

大盛況でした！ちゃんこにカレー、チヂミにたい焼き。一番人気はやっぱりちゃんこでした。来年もお楽しみに！



スタンプラリー&缶バッジ

こちらも初の試み、スタンプラリー。予想以上の人気っぷりでした！！



販売コーナー

4法人が集まり販売会♪時間ぎりぎりまで賑わっていました。今年には特にお客様が多かった(^^)



音楽療育でんでんむし

圧倒的なパフォーマンスを魅せて下さった先生方！！一緒に歌って踊って、最高の時間でした。





7月～9月活動報告 & 紹介

【児童デイサービスドリームの活動報告】

今年の夏も、ドリームでは楽しいイベントをたくさん行いました。

夏のドリームと言えば、まずプール！みんな大はしゃぎで楽しみました♪去年よりも上手に潜れたり、水が全然平気になっていたり、こどもたちの成長を感じる事ができました。

そのほかにはドリームの夏の定番である、流しそうめんも行っています！こどもたちの真剣な表情と嬉しそうな笑顔がたまりません♪

またドリーム2では、かき氷やたこ焼き、わなげ等を用意し、夏祭り風イベントを行いました！お祭り気分でみんな盛り上がっています♪

文：小幡 羅以人



そして今夏の取り組みの中でも大きな一つとなったのが、9月8日に開催された夢花感謝祭に向けてのパラアート制作です！

★海★をテーマに、夏前から少しずつ貼り絵の制作等を取り組んで参りました。

こどもたちの素敵な感性に触れながら、一丸となって一つのものを作り上げた達成感と喜びでいっぱいです♪

文：小幡 羅以人



夢花工房の皆さんによる

パラアート展作品紹介

【 白い塔のモニュメント 】
作製者：夢花工房の利用者さん



一人の利用者さんのアイデアから始まり、ここまで大きなモニュメントに仕上がりました。この作品は、夢花工房の利用者さん、みんなの力を合わせた合作です。小さな木端を塔に丁寧に張り付けて、コツコツ積み上げていきました。最後にペイントと紙粘土を使い、真白く仕上げました。皆さん、完成品に満足していた様子でした(ˆˆ)

夢花事業部 職員紹介

①名前(所属) ②特技・趣味 ③一言お願いします♪

- ヨコヤマ トシノリ
- ① 横山 利教 (夢花工房ばばい)
 - ② 愛娘におやすみエレンの読み聞かせzz
カロリーコントロール
 - ③ 小学生の頃、実家が近所で長沢まで遊びに来ていましたが、仕事でまた来るとは不思議な縁ですね。
今年の3月に、勤続年数を表彰され(勤続19年)、照れ臭くもあり、誇らしくもあります。
なごみ福祉会を利用されている利用者さんの生活が、より過ごしやすく発展していけるように、皆さんの力をお借りしながら尽力していきます。
ちなみに・・・
入社して以来変えていないスタイルは「作業着」です。
理由は「初心を忘れないため」です。(入社したての頃、軽作業班で作業着を着てました)
これからも初心を忘れずに頑張ります！



普段着ている作業着。
「これに着替えると自然と仕事モードにスイッチが入ります!!」

編集後記

感謝祭が無事に終わり、ホッとしております。楽しいひと時を、ありがとうございました。
さて、今年も残すところあと3ヶ月となりました。あっという間ですねえ～。
1年を振り返るにはまだ早いですが、今年最初に立てた目標、想い、願い等は叶いましたか？残りまだ3ヶ月あります！悔いの残らないよう、一日一日を大切に、大事に過ごしていきましょう。

次号は2019年1月1日発行予定です。